

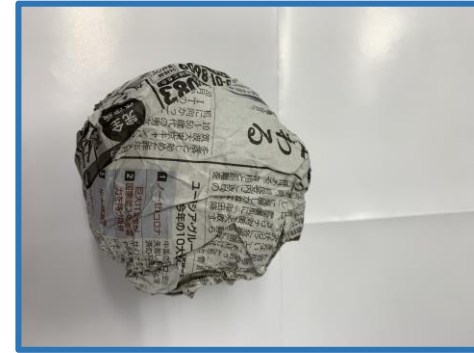
「新聞ボール1」の作り方



①新聞紙(2枚程度)とビニル袋、
ビニルテープを用意します。



②新聞紙(2枚程度)を丸めます。



丸める強さによって、ボールの硬さや大きさ、
滞空時間が変わります。

左下へ



③ビニル袋に入れ、
空気を抜いて袋の端をくくります。



④ビニルテープを巻きます。



チームごとに使用する
場合は、ビニルテープ
の色を変えておくと便利
です。

新聞紙の枚数によっ
て、ボールの大き
さが変わります。児童
の実態に応じたサイ
ズがよいでしょう。



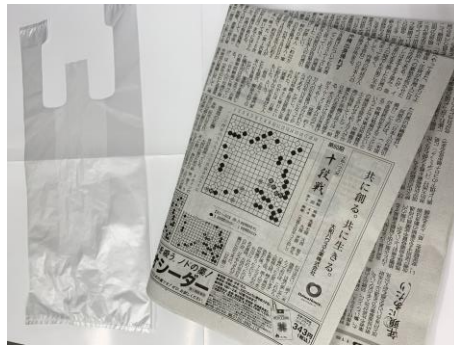
空気が入っていると、
使用中に破れやす
くなります。できる
だけ真空状態にな
るようにしましょう。



「新聞ボール2」の作り方

【新聞ボール2】

お示している新聞紙の枚数は、目安です。



①新聞紙(2~3枚)と持ち手付きのビニル袋を用意します。



②新聞紙1枚をふんわり丸めたものを2~3つ程度作ります。



③持ち手付きのビニル袋に丸めた新聞紙を入れます。

左下へ



④持ち手を2回程度結びます。



空気を少なめにしたボールは、ねらったところに投げやすいです。



新聞紙を丸める強さによって、ボールの硬さや大きさ、滞空時間が変わります。



持ち手を結ぶときには、空気の量を調整しましょう。



滞空時間が長ければ長いほどよいわけではなく、児童の実態に合っているかどうか(つけたい力をつけるのに相応しいか)が大切です。

